

各 位

2019年12月23日
株式会社天夢人

鉄道史を彩る名列車がテーマの「旅鉄 Collection」 第4弾は東京と信州を難所・碓氷峠を越えて結んだ 『特急「あさま」』

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2019年12月23日に、旅鉄 Collection004『特急「あさま」』を刊行いたしました。



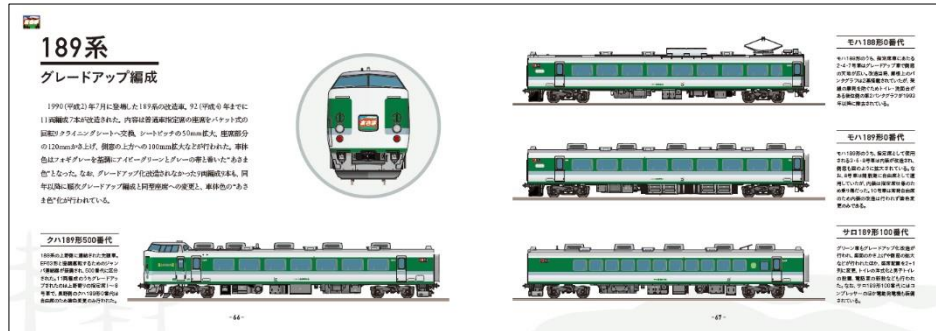
鉄道史の中でエポックとなり、重要な役割を果たし、多くの人々に愛された特急やブルートレインなどの「名列車」をテーマにした「旅鉄 Collection」シリーズ。第4弾は東京・上野から長野や直江津を信越本線経由で結んだ『特急「あさま」』です。信越本線の群馬・長野県境にある難所・碓氷峠を通り、名峰・浅間山の麓を駆け抜けた列車として人気を博しましたが、1997年の長野新幹線(現・北陸新幹線)開業時に在来線特急としては引退しました。「あさま」の列車名は新幹線に引き継がれ、現在も東京～長野間を結ぶ北陸新幹線の区間列車として活躍しています。

本書は、鉄道写真が映えるA5判横開きの判型で、持田昭俊氏、佐々倉実氏、牧野和人氏といったプロカメラマンの美しい写真を掲載しています。列車解説は、元『JTB時刻表』編集長の木村嘉男氏が執筆。さらに「編成」「運賃・料金」「停車駅」の変遷を掲載し、「あさま」の歴史をわかりやすく、多角的に解説しています。

後半の車両解説では、弊社刊『電車の顔図鑑』シリーズでおなじみの江口明男氏の詳細なサイドビューイラストでわかりやすく解説。また同じく弊社から『特急マーク図鑑』を刊行した松原一己氏

●第3章 「あさま」車両の変遷

「あさま」で使用された181系、189系、489系の特急形電車、さらに新幹線のE2系とE7系など主要な車両を、江口明男氏の細密イラストとともに詳しく解説。さらに松原一己氏のイラストによるレインマーク解説も収録しています。



【書誌情報】

書名:特急「あさま」(旅鉄 Collection004)

仕様:A5判(横) 80 ページ

定価:本体 1600 円+税

発売日:2019年12月23日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/2NKf8Ak>

【株式会社天夢人】 <http://temjin-g.com/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月21日発売)』(発売:山と溪谷社)をはじめとする、鉄道・旅・自然・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:北村

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <http://temjin-g.com/>